



2021年1月14日
株式会社メディクルード
EDGEMATRIX株式会社
株式会社NTTドコモ
パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

「映像エッジ AI」を活用した介護 AI ソリューションの導入に向けた 検証環境の構築および実証実験を開始

～医療・福祉、IT、通信分野を融合し、介護の未来に向けて協業～

Genki Group の株式会社メディクルード(以下、メディクルード)、EDGEMATRIX(エッジマトリクス)株式会社(以下、EDGEMATRIX 社)と、株式会社NTTドコモ(以下、NTTドコモ)、パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社(以下、i-PRO)は、現場(エッジ)でカメラ映像などを AI 処理する「映像エッジ AI」を活用した介護 AI ソリューションの実際の介護現場への導入に向けた検証環境の構築および実証実験(以下、本実証実験)を開始します。

現在、日本やアジアの介護事業において、職員不足は顕著な社会課題となっており、介護職員の目が届かない場所や時間帯等に誤嚥や転倒、不適切ケア、徘徊などの、インシデント・アクシデントが起きる可能性があることから、介護職員にかかる負担は増す一方の状況にあります。こうした背景のなか、不意の事態への迅速な対応や不慮の事故を防止するため、リアルタイムに介護現場のカメラ映像を解析する技術はますます重要となっており、需要が高まっています。

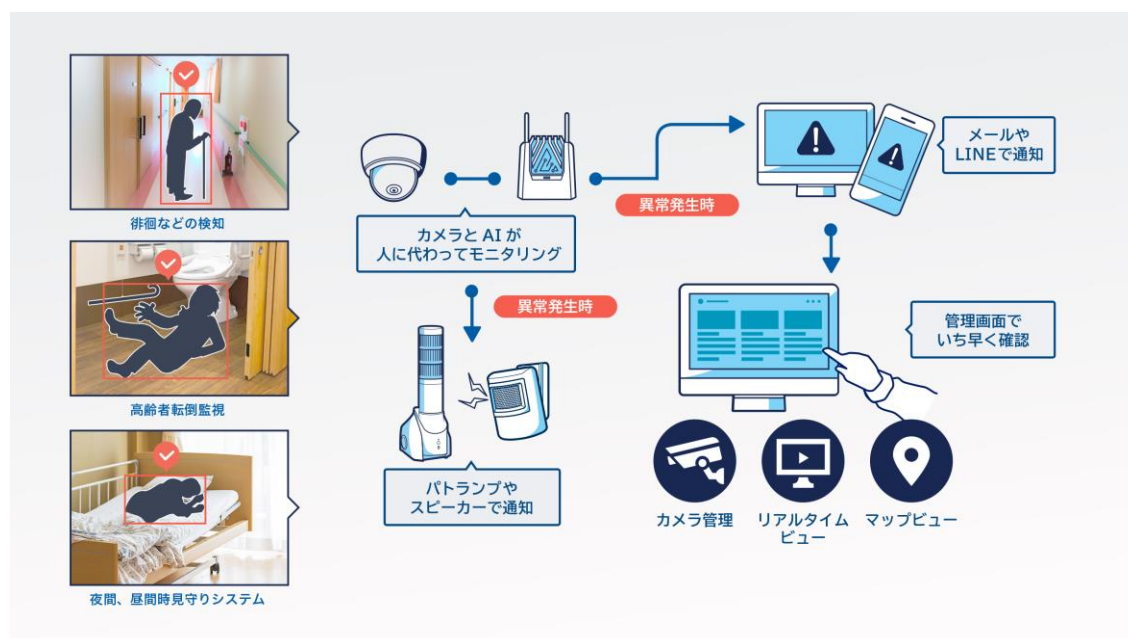
今回の協業を通じて、Genki Group が運営する介護施設(社会福祉法人元気村グループ、株式会社サンガジャパン)に、カメラおよび「Edge AI Box^{※1}」を設置し、「映像エッジ AI」を用いたプラットフォームサービスである「EDGEMATRIX」^{※2}を活用した AI 分析、各種アプリケーションの検証環境の構築および実証による効果検証を行います。これにより、さまざまな AI アルゴリズムや、技術を保有するベンチャー企業の AI アプリを、実際の介護現場で検証することで、介護現場が本当に必要としている最適なアプリケーションの開発につなげ、介護品質の向上や介護業務のデジタルトランスフォーメーションを進めていきます。

まず、本実証実験の第一弾として、社会福祉法人元気村が運営する介護施設「かわぐち翔裕園」内にカメラおよび「Edge AI Box」を導入し、「EDGEMATRIX」サービスで提供している徘徊者検知や侵入検知の AI アプリを活用することによる効果の検証および現場の利用環境に合わせたカスタマイズを進めるとともに、医療・介護向けの新たな AI の開発および検証を行います。「映像エッジ AI」の活用により、映像データをクラウドにアップロードすることなく、現場に設置する「Edge AI Box」内で AI 処理を行ったデータから異常の検知などを行うことが可能となるため、介護を受ける方や職員のプライバシーを保護しながら映像ソリューションを利用することができます。

本実証実験では、以下複数の「映像エッジ AI」の介護現場での検証を予定しており、介護機能に限らず、防犯など施設のセキュリティ強化も見据えて、「映像エッジ AI」の活用を検討します。

- ・徘徊などの検知(動体分析による異常行動アラート)
- ・高齢者転倒検知
- ・侵入検知
- ・職員メンタルチェック(顔認証と勤怠データベース)
- ・夜間、昼間時見守りシステム
- ・誤薬検知

<介護現場での「映像エッジ AI」によるソリューション活用イメージ>



メディクルードは、全国に拠点を持つ医療・福祉領域の企業グループです。介護施設において安全に効率的に実証実験を進められる環境を用意し、協力各社と共に介護の未来を構築していきます。

EDGEMATRIX は、映像エッジAIデバイスとアプリ、そしてプラットフォーム(アプリの開発から運用までを効率的に進める統合環境)を提供し、今回のプロジェクトでは技術面での課題解決に尽力します。

NTT ドコモは、デジタルトランスフォーメーションによる新たな価値創出と社会課題解決に取り組んでおり、映像エッジ AI や 5G を活用したソリューション提供により、介護現場における業務効率化や安心安全に貢献します。

i-PRO は、国内IP監視カメラトップシェアメーカーとして 60 年以上培った撮像技術を活かし、AI 画像解析に最適なカメラとセンシング技術を提供し、介護現場における最先端の「目」の役割を担っていきます。

今後も4社は各社の強みを生かして、未来型の介護ソリューション創出に取り組み、介護業界の業務を効率化することで職員の負担軽減やより安全・安心な環境づくりをめざしてまいります。

※1 「Edge AI Box」とは NVIDIA Corporation の GPU を搭載したエッジデバイスです。

※2 「EDGEMATRIX」は、現場（エッジ）でカメラ映像などをAI処理する「エッジ AI」を簡単に導入、管理可能な映像エッジ AI プラットフォームで、EDGEMATRIX 社が提供しています。(URL: <https://edgematrix.com/business/platform/>)

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先			
株式会社メディクルード 広報 Email: info@mediclude.jp TEL: 03-5770-5277	EDGEMATRIX 株式会社 Email: info@edgematrix.com	株式会社 NTT ドコモ 5G・IoT ビジネス部 ソーシャルイノベーション推進・ 産業基盤ソリューション担当 TEL: 03-5156-2479	パナソニック i-PRO センシン グソリューションズ株式会社 広報 Email: press_i- pro@gg.jp.panasonic.com

参考

各社概要

会社名	株式会社メディクルード
代表者	代表取締役社長 神成 裕介
所在地	東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 3階
営業開始日	1997年12月9日
従業員	35名(連結 1,400名、Genki Group 全体 6,233名) ※2020年6月現在
主な事業内容	医療福祉施設等の事業推進 ・経営コンサルティング ・マーケティング ・介護、福祉事業 ・海外事業

会社名	EDGEMATRIX 株式会社
代表者	代表取締役社長 太田 洋
所在地	東京都渋谷区代官山町 8-7Daiwa 代官山ビル
営業開始日	2019年4月26日
従業員	36名
主な事業内容	大容量データをデータ生成現場にて AI 処理し活用するエッジ AI 事業を展開

会社名	株式会社 NTT ドコモ
代表者	代表取締役社長 井伊 基之
所在地	東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー
営業開始日	1992年7月1日
従業員	8,100名(当社グループ 27,558名)(2020年3月31日現在)
主な事業内容	・通信事業 ・スマートライフ事業 ・その他の事業

会社名	パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社
代表者	代表取締役社長 尾崎 祥平
所在地	福岡市博多区美野島 4-1-62
営業開始日	2019 年 10 月 1 日
従業員	約 1,300 名(海外関係会社を含む)(2020 年 3 月 31 日現在)
主な事業内容	・セキュリティ・医療・産業分野向け機器・モジュールの開発、製造、販売 ・システムインテグレーション、施工、保守、メンテナンス及びこれらに関するサービスを含む各種ソリューションの提供